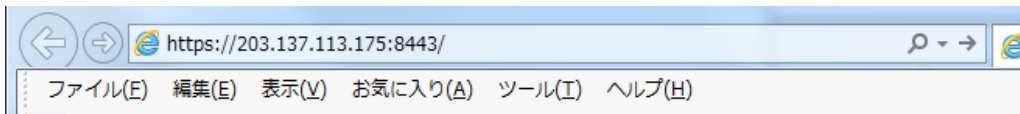


内容

【コントロールパネルへログインする】	2
【メールアカウントの新規作成】	4
【メールアカウント設定：共通項目】	7
【メールアカウント設定：メールアドレスおよびパスワードの変更】	8
【メールアカウント設定：転送設定】	9
【メールアカウント設定：メールエイリアス設定】	10
【メールアカウント設定：自動応答設定】	12
【メールアカウント設定：スパムフィルタ設定】	14
【メールアカウント設定：アンチウイルス設定】	17
【メールアカウントの削除】	18
【コントロールパネルからログアウトする】	19
【送信メッセージ数の上限や送信メールの制御について】	19

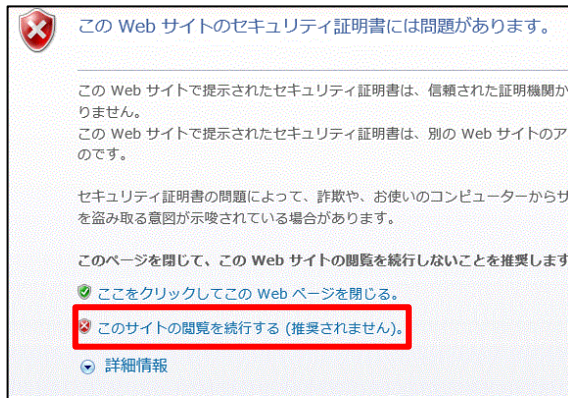
【コントロールパネルへログインする】

1. Web ブラウザを起動し、https://203.137.113.175:8443/にアクセスします。



2. セキュリティ警告（証明書エラー）が表示された場合、サイトアクセスを続行します。
ここでは、InternetExplorer、GoogleChrome、FireFox の例を示します。

【InternetExplorer】



【GoogleChrome】



【FireFox】



コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

3. コントロールパネル (Plesk web host edition) ログイン画面が表示されます。
ユーザ名、パスワードを入力してください。ユーザ名およびパスワードは、アサクラソフトよりお伝えするメールアカウント管理用メールアドレスおよびパスワードです。
ユーザ名、パスワードを入力したら、[ログイン]ボタンをクリックしてください。
コントロールパネルが表示されます。

plesk web host edition

ユーザ名: admin@.....

パスワード:

インターフェース言語: デフォルト

[パスワードを忘れた場合](#) ログイン



plesk web host edition

ログイン名: a000 | ヘルプ

検索...

メール アカウント

メール

メールアドレス | メール設定 | 送信メールの制御

ドメインに紐付けられたメールアカウントを作成・管理します。メールアカウントごとに、メールボックス、同じメールボックスに追加できるメールアドレス(メールエイリアス)の数、自動応答、1つ以上のメールアドレスへのメール転送などをセットアップすることができます。また、アンチスパムやアンチウイルスのサービスを使用できるアカウントの場合は、これらをセットアップすることもできます。

メールアドレスを作成 | 使用量統計を更新 | 送信メッセージ数の上限 | 削除

全 1 件 ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

メールアドレス	ユーザ	使用量
<input type="checkbox"/> admin@	a000	無制限 中、0 B 使用

全 1 件 ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

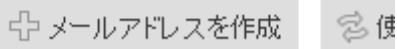
【メールアカウントの新規作成】

1. [メールアドレス]タブをクリックしてください。メールアカウントの作成・管理画面が表示されます。

メール



ドメインに紐付けられたメールアカウントの自動応答、1つ以上のメールアドレスは、これらをセットアップすることもできます。



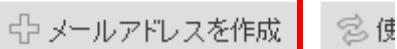
2. [メールアドレスを作成]をクリックしてください。

※既に登録されているメールアドレス admin@〇〇はメールアカウント管理用メールアドレスです。このアドレスを編集するとコントロールパネルにログインできなくなる等の問題が発生する恐れがありますので編集しないでください。

メール



ドメインに紐付けられたメールアカウントの自動応答、1つ以上のメールアドレスは、これらをセットアップすることもできます。



コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

3. メールアドレス作成画面が表示されます。新規登録するメールアドレスを設定します。
 - ① [全般]タブを選択します。
 - ② [メールアドレス]欄には、新規登録したいメールアドレスを入力します。入力できる部分は@以前の部分（ローカルパートといいます）です。
 - ③ [顧客パネルへのアクセス]のチェックを外してください。
 - ④ [パスワード]欄には、登録するメールアドレスのパスワードを入力してください。
※パスワードは半角英数字 5 文字以上 20 文字以内でなければなりません。
※パスワードの中にメールアドレスを含むことはできません。
【例】メールアドレス : info@xxx.co.jp パスワード : abinfocd
 - ⑤ [パスワードの確認]欄には、④で入力したパスワードを入力してください。
 - ⑥ [メールボックス]にチェックが入っていることを確認します。チェックが入っていない場合はチェックを入れてください。
 - ⑦ メールボックスのサイズ設定は、[デフォルトサイズ]を選択してください。
 - ⑧ 送信メールメッセージ数の上限は[デフォルト]を選択してください。
 - ⑨ この設定でアドレスを登録する場合は、[OK]ボタンをクリックしてください。登録する前に続けて他の設定も行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、アドレスは登録されません。登録をキャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

メールアドレスを作成

① 全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

このメールアカウントに追加ユーザが紐付けられている（顧客パネルへのアクセスが有効である）場合、このページで行う。

メールアドレス* ② sample @ [ドメイン]

③ 顧客パネルへのアクセス (ユーザ名 : sample@[ドメイン])

パスワード ④ 中 (?)

このパスワードは、メールボックスへのアクセスに使用されます。アドレスが追加ユーザと紐付けられている場合には、Plesk へのログインにも使用されます。

生成 表示

パスワードの確認 ⑤

⑥ メールボックス ⑦ ● デフォルトサイズ (無制限)

● 別のサイズ KB ▼

メールボックスのサイズは、デフォルトサイズより大きくできません。

送信メールメッセージ数の上限 ⑧ ● デフォルト (500 通/時間)

● メールボックスのカスタム値
0 通 無制限

Plesk での説明

この説明は、このメールアカウントにアクセスできるすべてのユーザに対して表示されます。

* 必須フィールド ⑨ OK キャンセル

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

[OK] ボタンをクリックすると、情報欄に[メールアドレス〇〇が作成されました]と表示されます。

メール

✓ 情報: メールアドレス sample@ が作成されました。

メールアドレス

メール設定

送信メールの制御

※ 「転送」、「メールエイリアス」、「自動応答」、「スパムフィルタ」、「アンチウイルス」の設定は後述の各項目を参照してください。

【メールアカウント設定：共通項目】

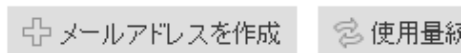
1. 編集するメールアドレスをクリックしてください。

※メールアドレス admin@〇〇はメールアカウント管理用メールアドレスです。このアドレスを編集するとコントロールパネルにログインできなくなる等の問題が発生する恐れがありますので編集しないでください。

メール



ドメインに紐付けられたメールアカウントを作るのサービスを使用できるアカウントの場合は



全 2 件



2. 編集するメールアドレスの設定画面が表示されます。以降の各種設定編集はこの画面が基本となります。以降の各種設定編集は必要に応じて行ってください。

sample@...



※「OK」は変更が完全に適用されて設定画面が閉じられます。

「適用」は変更を反映させますが設定画面が閉じられないため

当初の変更が意に沿わない場合、改めて変更できるという違いがあります。

【メールアカウント設定：メールアドレスおよびパスワードの変更】

- ① [全般] タブをクリックして全般設定画面を表示します。
- ② メールアドレスを変更する場合、[メールアドレス] 欄に新しいメールアドレスを入力してください。
- ③ [パスワード] 欄には、メールアドレスのパスワードを入力してください。
 ※パスワードは半角英数字 5 文字以上 20 文字以内でなければなりません。
 ※パスワードの中にメールアドレスを含むことはできません。
 【例】メールアドレス：info パスワード：ab**info**cd
- ④ [パスワードの確認] 欄には、③で入力したパスワードを入力してください。
- ⑤ [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

sample@

① **全般** 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

このメールアカウントに追加ユーザが紐付けられている（顧客パネルへのアクセスが有効である）場合、このページで行った変更が当該ユーザに適用されます。

メールアドレス* ② @

顧客パネルへのアクセス（ユーザ名：sample@ -）

パスワード ③

このパスワードは、メールボックスへのアクセスに使用されます。アドレスが追加ユーザと紐付けられている場合には、Plesk へのログインにも使用されます。

パスワードの確認 ④

メールボックス

デフォルトサイズ（無制限）
 別のサイズ KB ▼

メールボックスのサイズは、デフォルトサイズより大きくできません。

送信メールメッセージ数の上限

デフォルト（500 通/時間）
 メールボックスのカスタム値
 通 無制限

Plesk での説明

この説明は、このメールアカウントにアクセスできるすべてのユーザに対して表示されます。

* 必須フィールド

⑤

【メールアカウント設定：転送設定】

- ① [転送] タブをクリックして転送設定画面を表示します。
- ② [メール転送をオンにする] にチェックを入れます。
- ③ 転送先メールアドレスを入力します。転送先が複数ある場合は、メールアドレスをスペース、カンマ (,)、セミコロン (;)、改行のいずれかで区切ってください（この例では改行で区切っています。）
- ④ [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

sample@

① 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

1つ以上のメールアドレスへのメールメッセージの転送をセットアップします。[全般] タブでメールボックスがオンにな

② メール転送をオンにする

受信メールを次のメールアドレスに転送

③

```
test1@sample.com
test2@sample.com
test3@gmail.com
```

メールアドレスを指定してください。複数のアドレスを入力する場合は、改行、スペース、コンマ、またはセミコロンで区切ります。

* 必須フィールド

④ OK 適用する キャンセル

転送設定を解除する場合は、

- ① [メール転送をオンにする] のチェックを外してください。
- ② [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください）。

① メール転送をオンにする

受信メールを次のメールアドレスに転送

```
test1@sample.com
test2@sample.com
test3@gmail.com
```

メールアドレスを指定してください。複数のアドレスを入力する場合は、改行、スペース、コンマ、またはセミコロンで区切ります。

* 必須フィールド

② OK 適用する キャンセル

【メールアカウント設定：メールエイリアス設定】

- ① [メールエイリアス]タブをクリックし、メールエイリアス設定画面を表示します。
- ② [メールエイリアス]欄に、設定したいメールアドレスを入力してください。
- ③ メールエイリアスをプライマリメールアドレス（この例では sample@〇〇〇）に複数設定したい場合は、[メールエイリアスを追加]をクリックして、入力欄を追加して設定してください。
- ④ 最後に[OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。



sample@

全般 転送 **メールエイリアス** 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスと紐付けられている代替メールアドレスです。

メールエイリアス

② sample2 @

③ sample3 @ 削除

sample4 @ 削除

+ メールエイリアスを追加

* 必須フィールド

④ OK 適用する キャンセル

プライマリメールアドレスに設定されたメールエイリアスが表示されます。



☐ メールアドレス ▲

☐ admin@

☐ sample@ (sample2@ ; sample2@ ; sample2@ ; sample3@ ; sample3@ ; sample3@ ; sample4@ ; sample4@ ; sample4@)

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

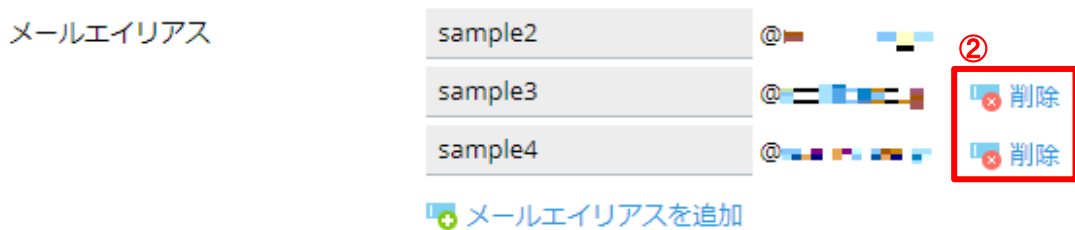
メールエイリアス設定を削除するには、

- ① [メールエイリアス]タブをクリックし、メールエイリアス設定画面を表示します。
- ② 設定したメールエイリアスの右側にある[削除]リンクをクリックして項目を削除します。一番上のメールエイリアス欄には[削除]リンクがないので、入力内容を手動で削除します。
- ③ 最後に[OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください）。

sample@



メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスと紐付けられている代替メールアドレスです。



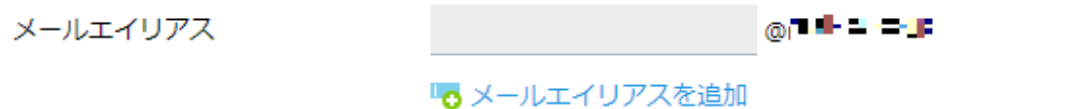
* 必須フィールド



sample@



メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスと紐付けられている代替メールアドレスです。



* 必須フィールド



【メールアカウント設定：自動応答設定】

- ① [自動応答]タブをクリックし、自動返信設定画面を表示します。
- ② [自動応答をオンにする]にチェックを入れてください。
- ③ [自動応答メールの件名]欄には、返信するメールの件名を入力してください。
「Re: <request_subject>」と入力すると、受信したメールの件名に「Re:」が付いた件名になります。
(例：受信メールの件名が「問い合わせ」の場合、自動返信メールの件名は「Re: 問い合わせ」になります)
- ④ [自動応答メールのテキスト]欄には、返信するメールの内容を記入してください。
- ⑤ [転送先]欄には、受信メールを他のメールアドレスに転送する場合、転送先メールアドレスを入力してください。転送しても元のメールアドレス（この例では sample@〇〇）にも受信メールは届きます。
- ⑥ 最後に[OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

sample@

全般 転送 メールエイリアス **① 自動応答** スпамフィルタ アンチウイルス

自メールアドレス宛でのすべてのメールメッセージ用に自動応答をセットアップします。自動応答は出張や休暇で不在である場合に有効です。

② 自動応答をオンにする

自動応答メールの件名 * **③** Re: <request_subject>

メッセージ形式

テキスト

HTML

テキスト形式はあらゆるメールクライアントプログラムで処理できます。したがって、メール作成者が作成した通りに受信者に表示されます。一方、HTML形式では、さまざまなフォントスタイルを用いて書式付きのテキストを入力できるため、見栄えのするメールを作成できます。ただし、HTMLメッセージに対応しないクライアントを使用している受信者には、書式付きテキストが表示されない可能性があります。

エンコーディング

UTF-8

エンコーディングは、テキスト文字をどのように表示するかを決定します。推奨されるエンコーディングはUTF-8です。

自動応答メールのテキスト

④ ×月×日まで出張しております。
戻り次第、内容確認させていただきます。

テキスト形式のみ。HTMLは使用できません。タグはすべて無視されます。

転送先 **⑤** test@sample.com

自動応答の送信時に、ここで指定されたメールアドレスへオリジナルメッセージが転送されます。

同一メールアドレスに対する自動応答の送信回数の上限（1日あたり）* 1

添付ファイル

ファイルを選択 選択されていません 削除

添付ファイルを追加
























指定日に自動応答をオフにする 25 8月 2017

* 必須フィールド **⑥**

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

自動応答設定を解除するには、

- ① [自動応答をオンにする]のチェックを外してください。
- ② [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください）。

sample@                         

全般 転送 メールエイリアス **自動応答** スпамフィルタ アンチウイルス

自メールアドレス宛てのすべてのメールメッセージ用に自動応答をセットアップします。自動応答は出張や休暇で不在で

① 自動応答をオンにする

自動応答メールの件名 * Re: <request_subject>

メッセージ形式 テキスト HTML

テキスト形式はあらゆるメールクライアントプログラムで処理できます。したがって、メール作成者が作成した通りに受信者に表示されます。一方、HTML 形式では、さまざまなフォントスタイルを用いて書式付きのテキストを入力できるため、見栄えのするメールを作成できます。ただし、HTML メッセージに対応しないクライアントを使用している受信者には、書式付きテキストが表示されない可能性があります。

エンコーディング UTF-8

エンコーディングは、テキスト文字をどのように表示するかを決定します。推奨されるエンコーディングは UTF-8 です。

自動応答メールのテキスト

*月*日まで出張しております。

戻り次第、内容確認させていただきます。

テキスト形式のみ。HTML は使用できません。タグはすべて無視されます。

転送先 test@sample.com

自動応答の送信時に、ここで指定されたメールアドレスへオリジナルメッセージが転送されます。

同一メールアドレスに対する自動応答の送信回数の上限（1 日あたり） * 1

指定日に自動応答をオフにする 25 8月 2017

* 必須フィールド

②

【メールアカウント設定：スパムフィルタ設定】

- ① [スパムフィルタ]タブをクリックし、スパムフィルタ設定画面を表示します。
- ② メールサーバー側でスパムフィルタを設定する場合、[このメールアドレスに対してスパムフィルタをオンにする]にチェックを入れてください。
- ③ スпамに分類されたメッセージに対する処理を指定します。用途に応じて設定してください。
 - A) [スパムメッセージの件名に指定テキストを追加する]

スパムメールに対して、件名に指定テキストを追加した上で、スパムメールも受信します。ローカルのメールソフトのスパムフィルタ設定を使用する場合やメールの受信漏れをなくしたい場合に有効です。
 - B) [スパムメッセージをすべて削除する]

スパムフィルタでスパムメールと認識されたメールはサーバー側で削除され、ローカルのメールソフトで受信することはできません。削除されたメールを復元することはできません。
 - C) [スパムをスパムフォルダに移動する]

スパムフィルタでスパムメールと認識されたメールをメールサーバー内の「Spam」フォルダに移動させます。「Spam」フォルダに移動されたメールは、ウェブメールで閲覧することができます。「Spam」フォルダに移動されたメールは30日後に自動的に削除されます。重要なメッセージを見落とさないように「Spam」フォルダのコンテンツは定期的に確認し、スパムではないすべてのメッセージを受信フォルダに戻す必要があります。
- ④ [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。



The screenshot shows the 'Spam Filter' settings page for a sample email account. The page has a navigation bar with tabs: '全般' (General), '転送' (Forwarding), 'メールエイリアス' (Aliases), '自動応答' (Auto-reply), 'スパムフィルタ' (Spam Filter), and 'アンチウイルス' (Anti-virus). The 'Spam Filter' tab is selected and highlighted with a red box and callout ①.

Below the navigation bar, there is a section for 'スパムフィルタリングサービス' (Spam filtering service). A checkbox labeled 'このメールアドレスに対してスパムフィルタをオンにする' (Turn on spam filter for this email address) is checked and highlighted with a red box and callout ②.

Underneath, there are three radio button options for handling spam messages:

- ③ 'スパムメッセージの件名に指定テキストを追加する' (Add specified text to spam message subject): This option is selected. Below it, there is a text input field containing '***SPAM***'.
- 'スパムメッセージをすべて削除する' (Delete all spam messages)
- 'スパムをスパムフォルダに移動する' (Move spam to spam folder)

At the bottom of the page, there are three buttons: 'OK', '適用する' (Apply), and 'キャンセル' (Cancel). The 'OK' button is highlighted with a red box and callout ④.

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

ホワイトリスト、ブラックリストを設定する場合、[高度な設定を表示する]①をクリックし、各入力欄②③に登録したいメールアドレスを入力します。

また、スパムフィルタの感度を変更したい場合は、[スパムフィルタの感度]④の値を変更してください。値は小さくするとフィルタの感度が上がり、大きくすると感度が下がります。小さくし過ぎると必要なメールまでスパムと判定されたり、逆に大きくし過ぎるとスパムメールを見逃してしまいますのでご注意ください。

このメールアドレスをアンチスパムで保護する

スパムとして分類されたメッセージに対する処理 スпамメッセージの件名に指定テキストを追加する

SPAM

テキストを追加したくない場合は、このフィールドを空白名にスコアを含めたい場合は、_SCORE_ と入力してください。

スпамメッセージをすべて削除する

スパムメッセージは受信ボックスから削除されます

スпамをスパムフォルダに移動する

スパムメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。クライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできません。場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習

① + 高度な設定を表示する

- 詳細な設定を隠す

フィルタ感度

スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッセージには複をスパムと分類するようにフィルタ感度が設定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、ど) フィルタ感度を下げます。 [スパムフィルタを学習させる方法の詳細は、こちらをご覧ください。](#)

スパムフィルタの感度 * ④ 7

ホワイトリスト

ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホワイトリスト

②

sample@sample.com

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード (* および ?) を使用できます (例: *@domain.com, user?@*.com)。

ブラックリスト

ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。

ブラックリスト

③

spam@spam.net
spamer@spam.info

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード (* および ?) を使用できます (例: *@domain.com, user?@*.com)。

* 必須フィールド

OK

適用する

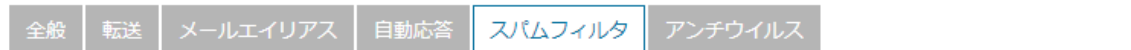
キャンセル

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

スパムフィルタ設定を解除するには、

- ① [このメールアドレスに対してスパムフィルタをオンにする]のチェックを外してください。
- ② [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください）。

sample@



スパムフィルタリングサービスは、そのメールアドレス宛てに送信されたスパムメールを検出します。スパムメールを削除したフィルタを設定できます。スパムフィルタは、スパムの署名を識別するために、さまざまなローカルテストとネットワークテストを

- ① このメールアドレスに対してスパムフィルタをオンにする

スパムとして分類されたメッセージに対する処理

- スпамメッセージの件名に指定テキストを追加する

SPAM

テキストを追加したくない場合は、このフィールドを空白のまま残してください。メッセージの件名にスコアを含めたい場合は、_SCORE_ と入力してください。

- スпамメッセージをすべて削除する
スパムメッセージは受信ボックスから削除されます。
- スпамをスパムフォルダに移動する
スパムメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このフォルダは、メールクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAP メールアカウントをご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させることができます。

+ [詳細な設定を表示](#)

* 必須フィールド

②

OK

適用する

キャンセル

【メールアカウント設定：アンチウイルス設定】

- ① [アンチウイルス]タブをクリックし、アンチウイルス設定画面を表示します。
- ② [このメールアドレスに対してアンチウイルス保護をオンにする]にチェックを入れてください。
- ③ [ウイルスチェック]の項目は[送信メールと受信メール]を選択してください。
- ④ [OK]ボタンをクリックします。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

sample@



アンチウイルスサービスは、ウイルスが含まれるメールメッセージをブロックして送信者と受信者の両方に通知します。

- ② このメールアドレスに対してアンチウイルス保護をオンにする

ウイルスチェック

受信メールのみ

送信メールのみ

- ③ 送信メールと受信メール

* 必須フィールド

④

OK

適用する

キャンセル

アンチウイルス設定を解除するには、

- ① [このメールアドレスに対してアンチウイルス保護をオンにする]のチェックを外してください。
- ② [OK]ボタンをクリックします。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください）。

sample@



アンチウイルスサービスは、ウイルスが含まれるメールメッセージをブロックして送信者と受信者の両方に通知します。

- ① このメールアドレスに対してアンチウイルス保護をオンにする

ウイルスチェック

受信メールのみ

送信メールのみ

送信メールと受信メール

* 必須フィールド

②

OK

適用する

キャンセル

【メールアカウントの削除】

※削除したメールアカウントのデータを復元することはできません。削除する際は注意してください。

- ① コントロールパネル上段の[メールアドレス]タブをクリックし、メールアドレス一覧を表示してください。
- ② 削除するメールアドレスにチェックを入れてください。
- ③ [削除]ボタンをクリックしてください。

メール

① **メールアドレス** | メール設定 | 送信メールの制御

ドメインに紐付けられたメールアカウントを作成・管理します。メールアカウントごとに、メールボックス、す。また、アンチスパムやアンチウイルスのサービスを使用できるアカウントの場合は、これらをセットアップ

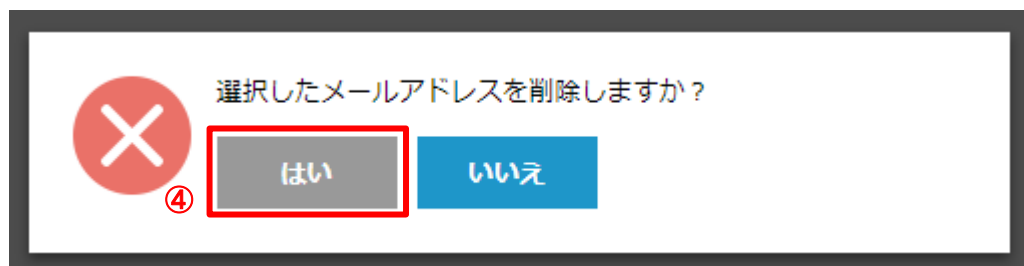
全2件

メールアドレス ^

admin@...

② sample@...

- ④ メールアドレス削除確認ポップアップが表示されます。[はい]をクリックしてください。



削除が完了すると、情報欄に[選択したメールアドレスは削除されました]と表示されます。メールアドレスの削除作業は以上です。

メール

✔ 情報: 選択したメールアドレスは削除されました。

メールアドレス | メール設定 | 送信メールの制御

【コントロールパネルからログアウトする】

画面上部のログイン名をクリックし、表示されるプルダウンメニューから[ログアウト]を選択し、ログアウトしてください。



【送信メッセージ数の上限や送信メールの制御について】

* ご注意をお願いしたいこと *

[送信メッセージ数の上限]や[送信メールの制御]は触らないようにしてください。

また、どうしても設定が必要な場合にはサポートダイヤル

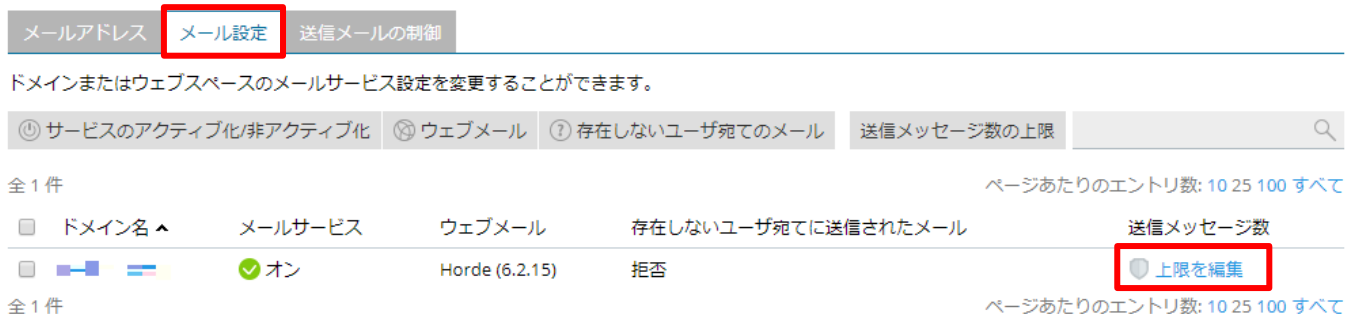
0120-134-303

までご連絡をお願いします。

メール



メール



以上システム上必要な設定ですので
ご理解くださいますようお願い申し上げます。